

としま 区議会 だより

平成24年
第3回
定例会

No.229

豊島区議会事務局 〒170-8422 豊島区東池袋1-18-1

☎03(3981)1453

http://www.city.toshima.lg.jp/kugikai

平成24年(2012年)11月21日発行

平成23年度 決算を認定

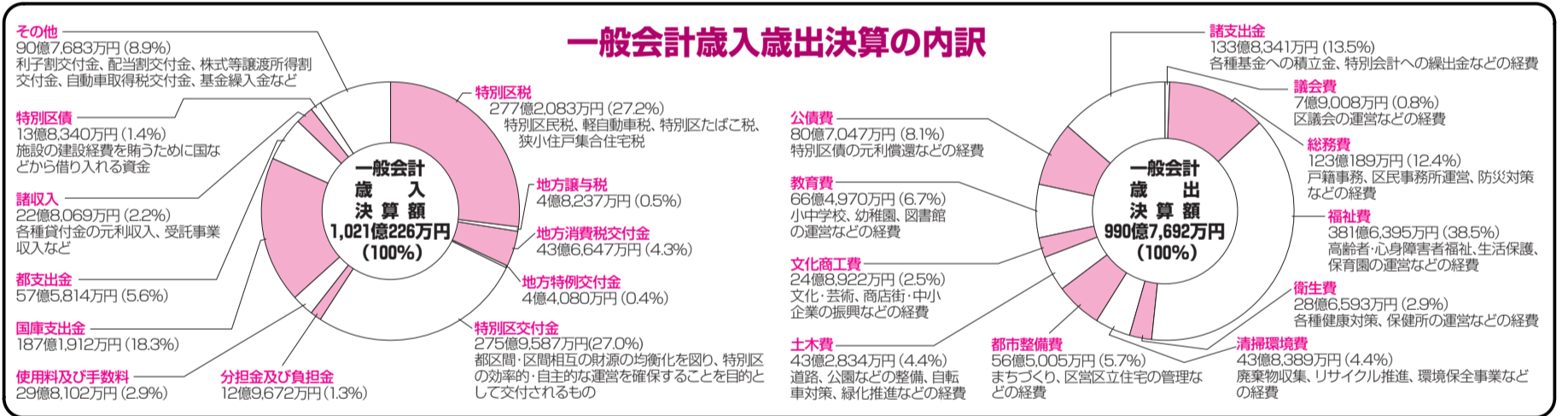
平成24年第3回定例会は、9月21日から10月30日までの40日間にわたって開会されました。

今定例会では、平成23年度一般会計及び3特別会計決算等の審議が行われ、決算4件を認定したほか、区長提出議案10件を可決、議員提出議案は、2件を可決、1件を否決し、報告3件を了承しました。

皆さんから提出された請願・陳情は、2件を閉会中の継続審査、1件が審議未了となりました。



決算特別委員会の様子



可決した意見書等 (要旨)

香港民間団体による領海侵入及び尖閣諸島不法上陸に関する意見書

今回の領海侵入及び尖閣諸島不法上陸に際し、豊島区議会は、日本の国家主権を断固として守るために、以下の項目の実行を国会及び政府に強く求める。

- 1 政府は事実関係を明らかにするため、現場海域で撮影した映像を早急に公開すること。
- 2 今後、同様の事案があった場合、出入国管理及び難民認定法第65条を適用することなく厳正に刑事手続きを進めること。
- 3 尖閣諸島及びその海域の警備態勢・方針を見直すとともに、領土・領海を守るために必要な法制度の整備、関係機関との連携、装備・人員の手当て等の拡充を急ぐこと。また、南西諸島においても同様の施策を実行すること。
- 4 施設の整備などを通じた尖閣諸島の有人化と海の有効活用を図ること。また、島及び海域の安定的な維持管理を強化するための取り組みを早急に進めること。
- 5 尖閣諸島は歴史的にも国際法的にも我が国固有の領土であり、そもそも領土問題は存在しないという明確な事実を国際社会に示す外交努力を行うこと。

(衆・参議院議長、内閣総理・法務・外務・財務・国土交通・防衛大臣、内閣官房長官あて)

主な掲載内容

議案等の審議結果一覧	2面
区政のここが聞きたい ～一般質問(要旨)～	3～6面
常任委員会Q&A 決算特別委員会	7～8面

李明博韓国大統領の言動に抗議し、政府に対韓国外交の見直しを求める意見書

豊島区議会は大統領としての資質が疑われるような、李大統領の一連の言動を看過することは出来ない。政府は韓国政府に対して李大統領の謝罪及び撤回を強く求めるべきである。

民主党政権は政権交代後、対韓融和路線をとり続けた結果、韓国の行動は歯止めが効かなくなっている。

よって、政府は竹島問題の重要性に鑑み、韓国の行動に歯止めをかけるために、国際司法裁判所(ICCJ)提訴など、あくまでも冷静な対応をしつつ、対韓国外交の総合的見直しを進めるべきである。

(内閣総理・外務・財務大臣、内閣官房長官あて)

米国の核実験に抗議

米国が今年4月から6月の間に行った新型の核性能実験に対し、豊島区議会は、9月27日、米大統領あてに抗議の要請書を送付しました。

また8月27日に米国が実験を再度行ったことに対し、10月10日、米大統領あてに抗議の要請書を重ねて送付しました。